



1年生を迎える会・歓迎遠足

4月28日(火)一年生を迎える会・歓迎遠足を行いました。

1年生を迎える会では、1年生に対して学校紹介をしたり、先生紹介をしたりしました。1年生は、自己紹介をすることができました。入学して間もない1年生とは思えないくらいの立派な態度でした。

1年生を含め、長峰小学校のみんなが「集会は楽しかった」といってくれました。

楽しい集会を企画・運営してくれた高学年に感謝します。本当にありがとうございました。

1年生を迎える会后、岩戸山公園へ歓迎遠足に出かけました。登校班で歩き、班別活動をしました。お弁当も食べ、楽しい1日となりました。



【1年生を迎える会】



【歓迎遠足：班別活動】



【歓迎遠足：弁当の時間】

水泳の学習

昨年度から水泳の学習は、イトマンスイミングスクールで実施しています。スイミングスクールでの実施により、気候や季節に関係なく確実に実施できるようになりました。また、複数の専門のインストラクターから一人一人の水泳の状況に応じた指導を受けることができます。子どもたちも毎回楽しみにしています。5月で学習が終わってしまうのが少し残念ですが、短期集中で効果が上がるようにスイミングスクールと連携しながら指導していきます。



【学習の様子】



見守り隊会議

長峰小学校には、現在27名の見守り隊の方々から、子どもたちの登下校を見守っていただいています。

4月30日(木)には、第1回の見守り隊代表者会議を開催しました。会議では、子どもたちの登下校の様子、その時間帯の交通事情等を確認し、安全な登下校に向けた意見交換を行いました。



【見守り、ありがとうございます】



【見守り隊会議】

信号が青になってもすぐに渡らず、車が停止したのを確認して渡るようにしましょう。

熱中症対策

5月も半ばとなり気温が上昇してきました。熱中症には、十分気をつけたいところです。学校では、外に出る際は帽子をかぶったり、水分補給をこまめに行ったりするよう指導をしています。定期的に暑さ指数(WBGT)を測り、数値が高い場合は、外遊びの時間を短縮したり中止したりします。

なお、下校後や休日につきましては、ご家庭でも熱中症対策をお願いいたします。

児童の送迎について

長峰小学校では、登校班により徒歩での登校を原則としています。

病気やけがなどの理由でやむを得ず、自動車で送迎される場合は、必ず北門(JA側)より入り、西門から出てください。(一方通行)

子どもさんを降ろされる際は、給食室付近でお願いします(特別な場合を除く)。駐車スペースも5台分ほどあります。北門付近で停車されると、周辺道路の渋滞の原因となりますのでよろしくお願いします。



交通教室

5月13日(水)八女警察署や交通安全推進員の方々を講師にお迎えし、交通教室を行いました。

1,2年生は、信号や標識の見方、横断歩道のわたり方を教わりました。左右をしっかり見ること、運転者からは見えにくいので、大きく手を挙げることなどを学びました。

3,4年生は、自転車の点検の仕方、道路での乗り方などを学びました。体に合った自転車に乗ること、ヘルメットを着用することを学びました。

5,6年生は、ビデオ視聴を行いました。ヘルメットが頭部を守り、事故時のダメージを大きく減らすことを学びました。

自転車は便利な乗り物ですが危険も伴います。被害者にも加害者にもなる可能性があります。交通ルールを守り、安全に乗っていききたいものです。

自分の命は自分で守らなければいけません。人任せではなく、危険を予測し、自分で安全な行動がとれるようにならなければいけないと考えます。子どもたちにもしっかりと考えさせたいと思います。

ご指導いただいた関係機関の皆様、ありがとうございました。



【1,2年生】



【3,4年生】



【5,6年生】

「アンネのバラ」

「アンネのバラ」は、『アンネの日記』の著者、アンネ・フランクがバラを好きだったことちなみ1960年に発表された品種です。

単なる美しい花というだけでなく、平和への願いと歴史を伝える象徴として、世界中で大切に育てられています。咲いている間に花の色がどんどん変わっていくので、まるで、「アンネがいろいろな服を着替えて楽しんでいるみたい」とも言われています。

「戦争のない平和な世界になりますように」というみんなの願いがこもった、とっても優しく強い花です。5月15日(金)より、校長室前の廊下に展示しています。色の変化を子どもたちも楽しみにしています。





【生活を整える(はきものをそろえる)】

長峰小学校では、339人の子どもと40人の教職員等が学校生活を送っています。みんなが、気持ちよく学校生活を送るためには、様々なルールやマナーを守る必要があります。その一つが、「はきものをそろえること」です。はきものをきまった場所に、そろえて置くことで、約束を守ることの大切さや、自分の行動に対する責任感を学ぶことにつながります。また、「はきものをそろえる」ことで、玄関先やくつ箱がきれいに整います。これは、整理整頓や清潔感を身につけることにつながります。さらに、「はきものをそろえる」こと自体が、美しい所作を学ぶ機会にもなり、自分のことだけでなく、他人のことも考えるきっかけにもつながります。思いやりの心や協調性を育む効果があると考えています。

小さなことかもしれませんが、一つ一つの習慣の積み重ねが、子ども一人ひとりの心の安定や成長につながっていきます。右の写真のように、いつもはきものが並べられるよう、指導をしていきます。



リコーダーの学習が始まりました。(3年生)

リコーダー学習のスタートにあたり、外部講師からリコーダーの指導をしていただきました。じょうずな音の出し方として「よい姿勢をつくること」、「タンギングを行うこと」などを教えていただきました。子どもたちは「じょうずにできた。」、「タンギングが難しかった。」などの感想をもちました。これから練習を重ね、曲を演奏できるようになってほしいです。

